

まちのきおくをあつめる、かたる 小野幹 写真展「昭和のしおがま」を開催

塩竈における昭和20～40年代の まちの写真展を開催いたします。

これまで「まちのきおくをあつめる、かたる」企画として、2015年から、市民が撮影した暮らしや町並み、お祭行事、鉄道のある風景などの写真を展示しながら思い出やエピソードを集めてきました。

今回は、東北の人々の暮らしを長年に渡り撮影している、写真家・小野幹氏により撮りおさめられた、塩竈の写真を展示します。

また、関連企画として、写真家小野幹氏ご本人が、塩竈を語るギャラリートークも開催いたします。



1. 写真展開催期間 平成30年5月3日（木祝）～6月3日（日）
2. ギャラリートーク 平成30年5月26日（土）11時～12時
3. 会 場 塩竈市杉村惇美術館 企画展示室
4. 展示観覧料 一般200円 高校生100円
※中学生以下無料（写真展＋常設展セット）

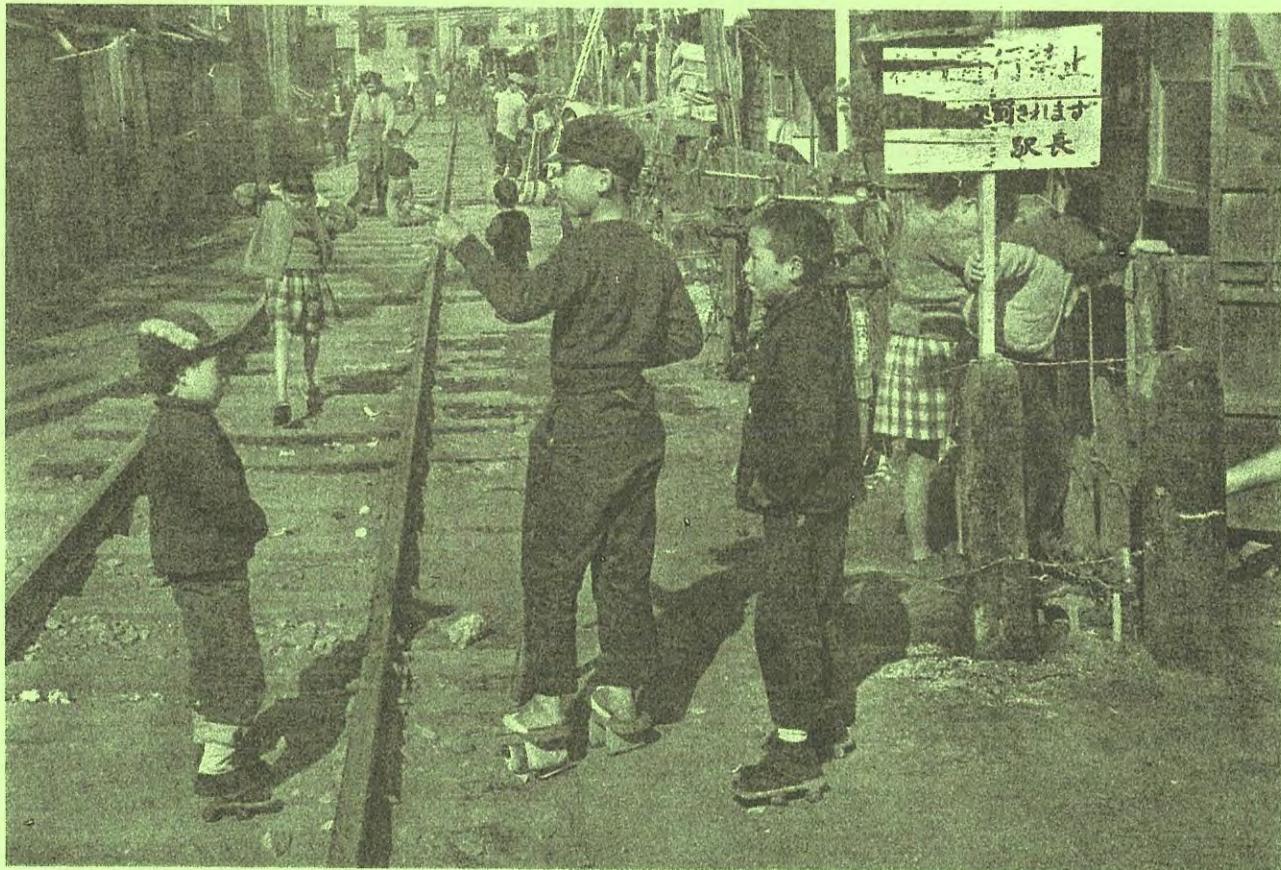
■作家プロフィール小野幹（おのみき）

写真家。1931年、岩手県藤沢町生まれ。アサヒカメラ年度賞最高作家賞をはじめ、写真展での入賞多数。雑誌『りらく』の連載などでもお馴染み、「集団仙台」の主要メンバーとして毎年グループ展に出展するなど東北を拠点に活躍している。

問い合わせ先 塩竈市杉村惇美術館 電話022-362-2555



まちの きおくを あつめる、かたる 小野幹 写真展「昭和のしおがま」 ギャラリートーク



《塩釜、引き込み線》 昭和32年

2018年5月26日(土) 11時~12時 企画展示室

写真家・小野幹氏が昭和20~40年代の塩釜の様子を語ります。

※観覧料でご参加いただけます。(予約不要)

小野幹 (おの みき)

写真家。1931年、岩手県藤沢町生まれ。アサヒカメラ年度賞最高作家賞をはじめ、写真展での入賞多数。雑誌『りらく』の連載などでもお馴染み、「集団仙台」の主要メンバーとして毎年グループ展に出展するなど東北を拠点に活躍している。

小野幹 写真展「昭和のしおがま」

5月3日(木祝)~6月3日(日) 10時~17時 企画展示室1・2 月曜休館

展示観覧料 (写真展+常設展セット)

一般 200円 高校生 100円 メンバーシップ無料/団体(20人以上) 一般 160円 高校生 80円

※いずれも中学生以下無料

塩釜市杉村惇美術館

SHIOGAMA SUGIMURA JUN MUSEUM OF ART

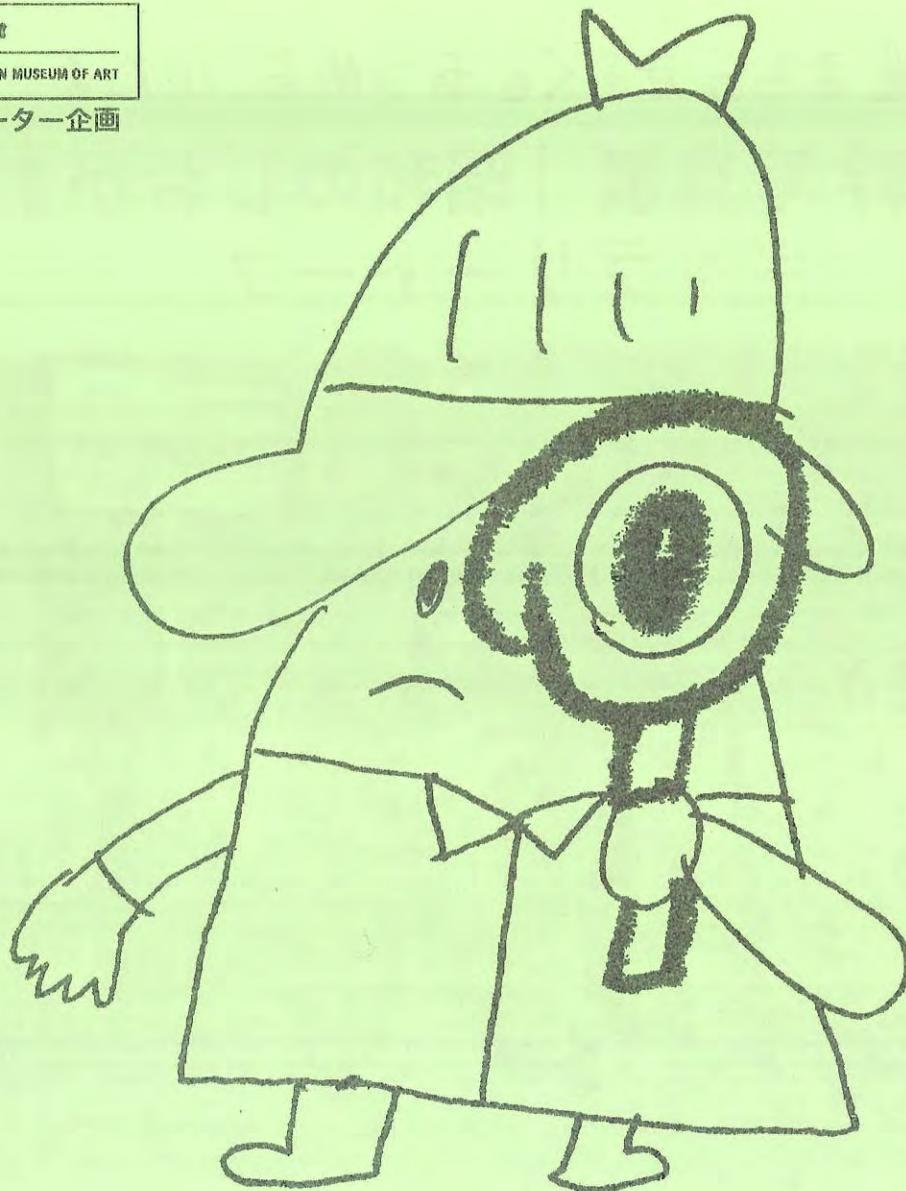
主催: 塩釜市杉村惇美術館 共催: 塩釜市

後援: 河北新報社 朝日新聞仙台総局 毎日新聞仙台支局 読売新聞東北総局

TBC 東北放送 仙台放送 ミヤギテレビ KHB 東日本放送

エフエム仙台 BAYWAVE78.1FM ケーブルテレビマリネット

仙台リビング新聞社



イラスト：遠山敦

こどものための美術館ツアー

たん

てい

じ

む

しょ

こども探偵事務所、 たん てい ば しゅう 探偵募集!! 指令9「ランプが描かれた作品を調査」

塩竈市杉村惇美術館・学芸員から《こども探偵事務所》へ依頼がありました。

その依頼を解決するため、一緒に調査してくださるこども探偵を募集します!

杉村惇画伯がよく描いたモチーフの一つ「ランプ」について、一年を通してさまざまな角度から調査をしてみます。今回は常設展の作品について、クイズを解きながら鑑賞し、その謎にせまります。

持ち物: 鉛筆。消しゴム。なるべく探偵のような黒い服で。

調査日: 2018年5月26日(土) 14時~15時00分(受付13時50分)

参加資格: 小学生 ※参加費無料【事前申込】

お申し込み・お問い合わせ

〒985-0052 宮城県塩竈市本町8番1号 電話: 022-362-2555 FAX: 022-794-8873

<http://sugimurajun-museum@shiomoto.jp>



塩竈市杉村惇美術館



@SugimuraJ Museum

こども探偵事務所とは…

塩竈市杉村惇美術館ボランティア・JUNBI サポーター太田和美さんによる企画「こどものための美術館ツアー」です。子どもたちにとって、美術館が好奇心をくすぐる刺激ある場所になるよう、子どもたちの興味開心を引き出しながら展開していきます。子どもたちの視点で美術館を巡り、作品や対象物を観察、知性や感性に響かせる機会をつくります。